



2019年2月8日

## マツダ、専用色「レーシングオレンジ」を採用した 「MX-5」30周年記念車を世界初公開

-ソフトトップとリトラクタブルハードトップ合わせて世界 3,000 台限定で販売-

マツダ株式会社(以下、マツダ)は本日、MAZDA MX-5(日本名:マツダ ロードスター)の誕生 30 周年を記念し、専用色「レーシングオレンジ」を採用した特別仕様車「MAZDA MX-5 Miata 30<sup>th</sup> Anniversary Edition」を、2月7日から2月18日まで開催されるシカゴオートショー\*において、世界初公開しました。

30年にわたり100万台以上を世界中のお客さまにお届けした今、マツダは「このクルマはもはやマツダのものではなく、お客さまのものである」と考えています。MX-5を育ててくださったすべての人々に感謝の気持ちを伝えるために、そしてこれからのMX-5への期待を込めて、心が沸き立つ一日の始まりを予感させる、朝焼けのようなオレンジ系の特別色「レーシングオレンジ」を開発しました。

MX-5 30周年記念車は、この「レーシングオレンジ」のボディカラーに加え、RAYS社とMX-5用に共同開発した鍛造アルミホイール(RAYS ZE40 RS30)および、シリアルナンバー付オーナメント等を特別採用し、ソフトトップモデルとリトラクタブルハードトップモデル合わせて世界 3,000 台限定で販売します。

マツダは今後も、期待を超えるクルマづくりに挑戦し、日常のさまざまなシーンで「走る喜び」を感じていただける商品を通して、お客さまの人生においてかけがえのない存在となり、お客さまと特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。



MAZDA MX-5 Miata 30<sup>th</sup> Anniversary Edition (米国仕様車)

## ■特別装備一覧

- ボディカラー:レーシングオレンジ
- RAYS社製<sup>※1</sup>鍛造アルミホイール (RAYS ZE40 RS30)
- “30th Anniversary”オーナメント (シリアルナンバー付)
- オレンジをアクセントとしたカラーコーディネート (ブレーキキャリパー、シート、ドアトリム、インパネデコレーションパネル、シフトレバー)
- RECARO社製<sup>※1</sup>シート
- BILSTEIN社製<sup>※1</sup>ダンパー (MT車のみ)
- Brembo社製<sup>※1</sup>フロントブレーキキャリパー (オレンジ塗装)
- NISSIN社製リアブレーキキャリパー (オレンジ塗装)
- Bose<sup>®</sup>サウンドシステム (AUDIOPILOT™2) +9スピーカー
- Apple CarPlay、Android Auto™対応 (市場によって異なります)
- アルカンターラ<sup>®</sup><sup>※2</sup>をドアトリムやインパネ、シート表皮に採用

※1 Brembo社 (商号: Brembo S.p.A.)、BILSTEIN社 (商号: THYSENKRUPP BILSTEIN GMBH)、NISSIN社 (商号: 日信工業株式会社)、RAYS社 (商号: 株式会社レイズ)、RECARO社 (商号: レカロ株式会社) 以下同じ。

※2 アルカンターラ<sup>®</sup> (Alcantara<sup>®</sup>)はアルカンターラ社 (Alcantara S.p.A.)の登録商標です。

## ■「シカゴオートショー」におけるマツダの出品一覧

市販予定車	MAZDA MX-5 Miata 30 <sup>th</sup> Anniversary Edition [世界初公開]
市販車	MAZDA3、MAZDA6、MAZDA CX-9、MAZDA CX-5、MAZDA CX-3

## ■「マツダ ロードスター」30周年アニバーサリーサイト (日本国内)

[https://www.mazda.co.jp/beadriver/special/roadster\\_30th/](https://www.mazda.co.jp/beadriver/special/roadster_30th/)

※日本国内の販売方法は店頭ではなく、上記の Web サイトで公表する予定です。

---

\*正式名称は「Chicago Auto Show」。プレスデーは2月7日(木)から8日(金)、一般公開日は2月9日(土)から2月18日(月)まで。マツダのプレスカンファレンスは、2月7日(木)11:30-11:55(現地時間)を予定。